

第8次 いわき市高齢者保健福祉計画 (平成30(2018)年度～平成32(2020)年度)



いわき市

はじめに

わが国においては、世界に類を見ないスピードで高齢化が進展しており、平成37（2025）年には、いわゆる「団塊の世代」が後期高齢者となることから、高齢者ができる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築に取り組んでおります。

また、本市の高齢者保健福祉行政については、平成27年度から29年度を計画期間とする「第7次いわき市高齢者保健福祉計画」を策定し、これまで「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、様々な取組みを展開して参りました。

この間も、本市の高齢者数は増加し、平成29年10月1日現在で、約9万6千人に達しており、高齢化率が29%を超えるとともに、一人暮らし高齢者や高齢者のみで暮らす世帯、介護を要する方々が増加しております。

このため、平成37（2025）年に向けて、高齢者一人ひとりが安心して自分らしく地域で暮らし続けることができるよう、これまでの取組みを継承し、「地域包括ケアシステム」の深化を図ることに加え、将来にわたり高齢者を地域で支えていくための体制の整備に向けた取組みを、これまで以上に推進していく必要があります。

こうした状況を踏まえ、現行の第7次計画を見直し、平成30年度から平成32（2020）年度までの3か年を計画期間とする、新たな計画を策定することとしたところであります。

策定にあたりましては、市民の代表で構成する「いわき市介護保険運営協議会」において、現行計画の点検・評価や、平成37（2025）年に向けた取組みの視点の見直しと施策の充実に向けて、検討を重ねて参りました。

今後は、新計画に基づき、介護保険事業の健全な運営に努めることはもとより、高齢者保健福祉施策の充実を図りながら、誰もが「住んで良かった。住み続けたい」と思える、安心、安全で魅力あふれる地域づくりに全力で取り組んで参りますので、皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました介護保険運営協議会委員の皆様、アンケート調査やパブリックコメント等を通じて貴重なご意見をお寄せくださいました市民の皆様、そして、調査のためにご協力いただきました関係諸機関の皆様に、心より御礼を申し上げます。

平成30年3月

いわき市長 清水敏男



目 次

第1章 計画策定の背景.....	1
1 計画策定の背景.....	1
2 法令等の根拠.....	1
3 計画期間.....	2
第2章 高齢者をめぐる状況.....	3
1 わが国の高齢者をめぐる状況.....	3
(1) 高齢化の進行.....	3
(2) 支援を必要とする高齢者の増加.....	4
2 本市の高齢者をめぐる状況.....	5
(1) 本市の人口と高齢者数の推移.....	5
(2) 本市高齢者の将来像.....	10
第3章 基本理念と取組みの方向性.....	13
1 基本理念.....	13
2 将来を見据えた取組みについての考え.....	14
(1) 健康寿命の延伸.....	14
(2) いわき市地域包括ケアシステムの構築.....	14
3 取組みの視点.....	15
第4章 取組みの視点ごとの施策の方向性.....	22
1 運営体制の充実と情報発信の強化.....	23
(1) 前計画の進捗状況と課題.....	23
(2) 施策の方向性.....	25
2 安心して暮らせる住まい環境の整備.....	26
(1) 前計画の進捗状況と課題.....	26
(2) 施策の方向性.....	28
3 地域で支える仕組みづくりの推進.....	31
(1) 前計画の進捗状況と課題.....	31
(2) 施策の方向性.....	32
4 健康づくり・介護予防の推進.....	34
(1) 前計画の進捗状況と課題.....	34
(2) 施策の方向性.....	36
5 生きがいつくりと社会参加の促進.....	38
(1) 前計画の進捗状況と課題.....	39
(2) 施策の方向性.....	40
6 介護人材の確保・育成と介護サービスの充実.....	42
(1) 前計画の進捗状況と課題.....	42
(2) 施策の方向性.....	44
7 医療と介護の連携強化.....	46
(1) 前計画の進捗状況と課題.....	46

(2) 施策の方向性	47
8 認知症対策の推進	49
(1) 前計画の進捗状況と課題	49
(2) 施策の方向性	51
第5章 取組みの方向性に基づく事業	54
(1) 事業の一覧	54
(2) 各視点に基づく事業	58
第6章 地域別計画	89
第7章 介護保険サービスの見込み量と保険料	116
1 前計画の実績	116
(1) 前計画期間中の介護保険サービスの利用実績	116
(2) 施設・居住系サービスの基盤整備	119
2 介護保険サービスの給付見込み量推計	123
(1) 推計方法の概略	123
(2) 施設・居住系サービスの整備に関する方針及び基本的な考え方	124
(3) 介護保険サービスの給付見込み	129
3 介護保険事業に係る給付費等の見込み	137
(1) 介護保険事業費及び地域支援事業費の見込み	137
(2) 第1号被保険者の保険料	138
第8章 介護給付適正化について	139
1 概要	139
2 これまでの取組み	139
3 現状と課題	140
4 今期の取組方針と目標	140
(1) 要介護認定の適正化	141
(2) ケアプランの点検	141
(3) 住宅改修等の点検	141
(4) 縦覧点検・医療情報との突合	142
(5) 介護給付費通知	142
第9章 計画の推進	143
1 計画の推進	143
2 計画の進行管理	143
資料編	145

【本計画書をご覧いただくにあたって】

○文中及び各表・グラフ等に表示している数値は、小数点第2位を四捨五入して表示しています。

そのため、割合の合計が100%にならない場合や、内訳と合計値が一致しない場合があります。

○アンケート結果についてのグラフの中に表記されている「n」は、当該設問の回答者数を表しています。